

宗像誠也 （せいや） 教育學者。明治四十一年四月九日東京生れ、昭和四十五年六月二十一日歿（一九〇八一七〇）。昭和六年東京帝國大學文學部教育學科卒。十五年法政大學教授、次いで（ついで）國民生活學院主事、大日本教育會調査研究部を経て、二十一年國立教育研究所員、二十二年東京教育大學教授、翌年東大教授就任。『宗像誠也教育學著作集』全五卷（昭和四十九年一五十年刊）がある。

著書『プログラミングマティズム・II—藝術・教育・宗教』（合著、昭和二十一年十一月十日台日書院「二十世紀教室」）、『日本人の創造—教育對話篇』（上原尊藤共著、昭和二十七年六月十六日東洋書館）、『教育を守るための』（合著・關口泰編、昭和二十九年一月二十八日翰林書房）、『私の教育宣言』（昭和二十三年二月十七日岩波書店「岩波新書」）、『教育と教育政策』（昭和二十六年一月二十日岩波書店「岩波新書」）、『日本の教育—教育裁判—をめぐる証言』（国分一太郎共編、昭和二十七年八月二十日岩波書店「岩波新書」）等。

